

環境消防水道委員会

■岡山市地域防災計画の修正

委員 町内会単位で防災訓練を行うなどし、常に隣り合わせに危険があるということを市民に啓発していくべきでは。

市 市民に自助、共助の精神が必要であり、危機に対する教育・啓発は大切である。職員も平素から危機管理の意識を持ち、訓練することが大切であり、市民と協働するとともに市の意識の高揚を図り、災害時に対応していきたい。

—このほかにも委員から、問題は災害発生時にこの計画に基づいて行動できるかであり、市民に危険を一斉に知らせることができる手法や離島対策をさらに検討してほしいとの要望があった—

経済委員会

■岡山コンベンションセンター公募制を導入

委員 これまで非公募で株式会社岡山コンベンションセンター（以下、「OCC」）を指定管理者としてきたにもかかわらず、どうして公募制を導入するのか。同社の管理運営に問題があるの

か。公募制を導入することによるメリットは何か。

市 岡山コンベンションセンターは通常の貸し館とは異なり、コンベンション誘致の特殊なノウハウを要することから、市と民間会社が同センターを管理運営するために出資し、設立した株式会社であることも考慮して、18年度から、非公募でOCCを指定管理者とした。この間の同社の管理運営に、特に問題はなく黒字経営を確保し



ているなど、良好な管理運営がなされてきたが、当初より、指定管理者制度は原則として公募制によるという市の基本方針がある中、特例的な措置をしてきた。

全国的には、得意分野はそれぞれ異なるものの、ほかにもコンベンション運営会社がある。公募制を採用することにより、岡山市が目指す政策により一層合致し、また、より効率的な施設の管理運営が図られる可能性が否定できない現状において、引き続き、非公募で指定管理者の選定を行うことは困難である、との判断に至った。

建設委員会

■なださきレークサイドパークの指定管理者の指定

委員 今後、施設のさらなる利用促進を図る取り組みを進めて

ほしい。

市 本施設の特殊性も生かしつつ、多目的に利用してもらえよう、指定管理者と精力的に話をしていきたい。

市民文教委員会

■指定管理者の選定基準

—平成23年度から少年自然の家と日応寺自然の森の管理運営を一体化することにより、市民サービスの向上と利用者増を図ろうとするもの—

委員 候補者の選定が適正に行われたのか確認ができるよう、採点審査集計表の小項目の配点を示してほしい。

市 業者選定の基準を明らかにできるように、資料の示し方等を含め研究したい。

委員 少年自然の家及び日応寺自然の森は他の指定管理とは違う趣がある。教育委員会として独自の選定基準を今後検討してほしい。

市 教育委員会だけでは決められない面もある。施設ごとの独自性に応じた示し方ができるかどうか、指定管理の担当部局と協議していきたい。

岡山市議会保健福祉委員会では、平成22年12月20日から平成23年1月10日まで、(仮称)岡山市がん対策推進条例(案)について幅広く意見募集を行いました。いただいたご意見を参考とし、この条例(案)を2月定例市議会に提出する予定です。

ご協力、ありがとうございます。

贈らない!
No! 求めない!
No! 受け取らない!

政治家は公職選挙法により、選挙区内での寄附行為等が禁止されており、贈り物をする、地域行事に祝儀等を出すことができません。

ご理解とご協力をお願いいたします。